

改定「みやぎ障害者プラン」重点施策(素案)の概要

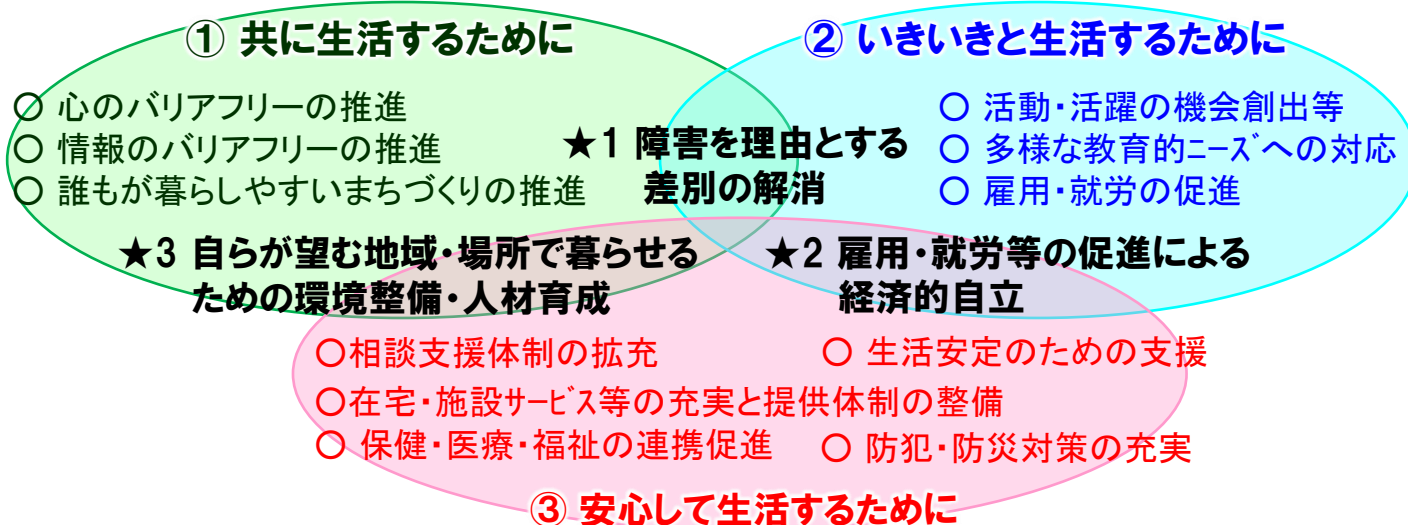
1 プランの施策体系

基本理念

だれもが生きがいを実感しながら、共に充実した生活を安心して送ることができる地域社会づくり

計画/期間	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
国の基本計画	4次	第5次(5年見込み/R4年度中に策定)					第6次			
県障害者プラン	現プラン(6年)		次期プラン(6年)					次々期		
県障害福祉計画	6期(3年)		7期(3年)			8期(3年)		9期		

【次期プランの体系イメージ】 ★:重点施策 ○:理念に基づく施策の方向性



2 重点施策①「障害者差別の解消」

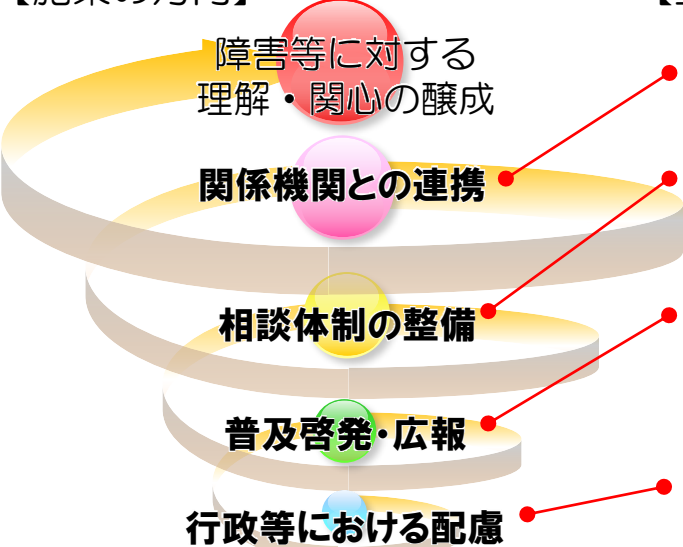
【現状・課題】

障害のある人への理解・関心の不足

「県民意識調査(R4.11)」・「基礎調査(R5.2)」で検証
▽ 同じ質問を投げかけ、障害の有無で、意識の格差があるかを確認

? 制度の認知 **?** 差別の経験 **?** 差別を受けた場面・内容等

【施策の方向】



【主な推進施策】

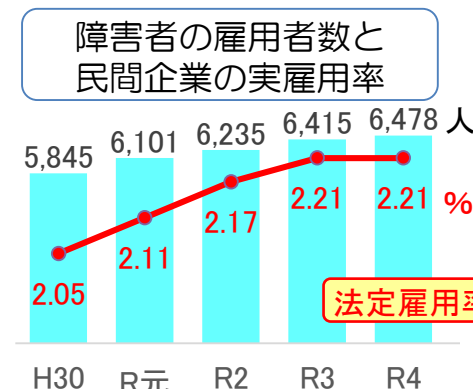
- 宮城県障害者施策推進協議会を核とする関係者の合意形成・紛争防止促進、調整委員会の設置
- 県の総合相談窓口の設置・運営、市町村等との情報共有・連携
- 障害関連団体等と連携した普及啓発、県広報媒体等を通じた情報発信、障害者週間等における関連行事の開催、ヘルプマークや啓発用リーフレットの配布、助け合いアプリの普及等
- 県の対応要領に基づく内部研修、県主催行事への手話通訳等派遣、情報アクセシビリティの向上

3 重点施策②「経済的自立の促進」

【現状・課題】

障害者雇用の更なる拡大(一般就労)

工賃の向上(福祉的就労)



平均工賃月額と工賃総額(就労B)



【施策の方向・主な推進施策】



4 重点施策③「環境整備・人材育成」

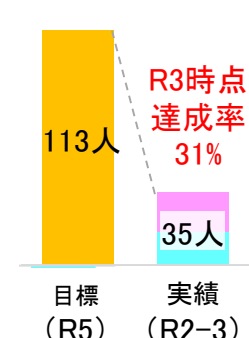
【現状・課題】

地域生活の場の整備
地域生活の継続

身近な地域での利用者本位のサービス提供



施設入所者の地域移行状況



医療的ケアを要する人等の状況

「医ケア児等支援調査(R5.3)」で検証
医ケア児等の人数や支援体制の状況等把握

【施策の方向・主な推進施策】

